



テロリストの計画・行動と対策

株式会社ラムライン

ウィリアム J. ヤング

William J. Young

元アメリカ海軍少佐
元在日米海軍司令官付副官
元強襲揚陸艦ペロー・ウッド号作戦部長
元米海軍認定テロ対策教官

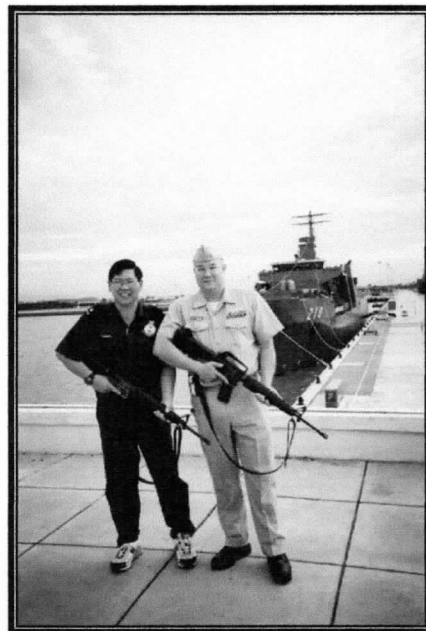
「テロ対策の専門家」

2000年～2002年、東南アジア地域に展開する米艦と将兵の安全教育・管理を担当。

2002年～2005年、ハワイの太平洋艦隊司令部で対テロ・本土防衛の補佐官を務め、「テロ対策と言えばヤング」と言われるようになった。

海軍退役後、米国ワシントン大学で経営学修士号（MBA）を取得。

現在は、日本の市民の目線でテロ対策を考え、教える独立コンサルタントとして開業。主に海外進出される企業や、個人を対象としたテロ対策と危機管理を指導。



テロリズムはマーケティング

株式会社ラムライン WWW.RHUMBLINE.CO.JP

テロリストが立てる計画のサイクル

テロリストの計画	接触の機会
1. 攻撃対象の設定	
2. 情報収集	警備員接触の最初の機会
3. 監視	警備員接触の機会
4. 実施計画作成	
5. 機材準備	
6. 予行演習と訓練	警備員接触の機会
7. 実行	
8. 逃走・壮絶な死	

(米国防総省)

株式会社ラムライン WWW.RHUMBLINE.CO.JP

犯罪者が立てる計画のサイクル

犯罪者の計画	接触の機会
1. 攻撃対象の設定	
2. 情報収集	警備員接触の最初の機会
3. 監視	警備員接触の機会
4. 実施計画作成	
5. 機材準備	
6. 予行演習と訓練	警備員接触の機会
7. 実行	
8. 逃走	

(オランダ中央銀行セキュリティ担当者)

監視行動の危険信号 (米合衆国連邦緊急事態管理庁)

T. E. D. D.

- TIME
- ENVIRONMENT
- DISTANCE
- Demeanor

監視行動の危険信号 (株式会社ラムライン)

4K

- ・ 刻限
- ・ 環境
- ・ 距離
- ・ 行動

テロ攻撃の危険信号 (FBI)

- ・ 監視行動
- ・ 怪しい質問
- ・ セキュリティをテストする
- ・ 機材準備・供給
- ・ 不審者
- ・ リハーサル・予行演習
- ・ 機材事前配置

テロリストの特徴 (FBI)

- 自爆テロリストの特徴
- 車両爆弾テロリストの特徴

第一段階テロ対策教育 (米国防総省)

Antiterrorism Level 1 Training

6つのテーマ

1. **アノニマスになる** (周囲に溶け込み、目立つターゲットになるな)
2. **事前計画** (未来の行動を予測し、比較的安全なオプションを選ぶ)
3. **常に注意する** (不審人物や怪しい行動に気付く)
4. **予測不能になる** (道順・習慣・時間と速度を変える)
5. **アクセスコントロール** (犯罪を防ぎ、セキュリティを保持する)
6. **チームプレイヤーになる** (部隊のセキュリティ対策に協力する)

第一段階テロ対策教育 (米国防総省)

Antiterrorism Level 1 Training

どのように行動する？

- ・ 訪れるかもしれない脅威を予測し、対応出来るように備える
- ・ 会社・施設のセキュリティ・非常事態計画を立てる
- ・ 用心堅固になる
- ・ ソフトターゲットにならない

テロ攻撃に備える (FBI)

会社に銃・刃物を持った悪人・テロリストが乗り込んできたら？

「RUN、HIDE、FIGHT」

1. 逃げる
2. 逃げられない場合は隠れる
3. やむを得ないときは戦う（兵法の「死地」）

テロ攻撃に備える (様々な機関より抜粋)

逃げるか、隠れるかを選択する (1)

職場のあなたの周りをチェックしてみましょう

- ・仕事場へのアクセスを、物理的に完全に塞ぐことができるバリアはありますか？
- ・もし思い当たらなければ、部外者のアクセスを防げる何かはありますか？
- ・警備員はいますか？
- ・オフィスのドアにロックはありますか？
- ・ドアを固定できる物はありますか？
- ・窓にはカーテンかブラインドはありますか？

テロ攻撃に備える (様々な機関より抜粋)

逃げるか、隠れるかを選択する (2)

職場のあなたの周りをチェックしてみましょう

- ・武器として使える物はありますか？
- ・仕事場の側に弾丸を防御できる物はありますか？
- ・同じ階の他のオフィスはどうでしょうか？
- ・逃げ道はいくつありますか？その逃げ道には弾丸から身を守ることができる物はありますか？
- ・その逃げ道は実際により安全な場へ繋がっていますか？

テロ攻撃に備える (様々な機関より抜粋)

爆弾の対処

- ・ 目的は建物ではなく、職員
- ・ 爆発そのものだけでなく、爆発にともなうガス・ガラス片に注意
- ・ 避難訓練の見直し・再確認

株式会社ラムライン WWW.RHUMBLINE.CO.JP

第一段階テロ対策教育 (米国防総省)

Antiterrorism Level 1 Training

「ハードターゲット」と「ソフトターゲット」

「ハードターゲット」

一般的にテロリストが攻撃し難いと認識する、軍・警察・警備会社に固く守られた施設や場所

「ソフトターゲット」

警備があまり行き届いていない、テロリストにとって狙い易く、人が多く集まるスタジアム・美術館・公共交通機関など

株式会社ラムライン WWW.RHUMBLINE.CO.JP

第一段階テロ対策教育 (米国防総省)

Antiterrorism Level 1 Training

あなた自身が「ハードターゲット」になるには？

- ・ 自分の行動をテロリストの目線から考え、分析する
- ・ テロリストが「ソフトターゲット」として好む場所（公共交通機関・飲食店・観光地・各種イベント会場など、多くの人が参集して警備が薄い所）を避ける

もしもそのような場所を避けられない場合は
6つのテーマの内、

1. アノニマスになる
 2. 事前計画
 3. 常に注意する
 4. 予測不能になる
- を頭に入れ、万が一の事態に備えましょう

建物・施設の「ハードターゲット」 (米国防総省・豪州政府)

- ・ STANDOFF DISTANCE
車両を建物の脇へ進入させない（10メートルの違い）
- ・ WHITE INSPECTION
通常時に行う検見
- ・ R.A.M
ランダムで警戒態勢に一部を臨時強化

一匹狼テロリスト (FBI)

「一匹狼テロリスト (自家製テロリスト)」の対処法

- ・ 単独でテロ行為を行う
- ・ 探知・予測が難しい
- ・ 土地勘のある地域で事件を起こすことが多い

→ 「状況認識」 Situational Awareness (SA)
「事前に計画された応答」 Preplanned Response (PPR)

状況認識 (様々な米警察機関が利用)

「カラーコード」

色	状態	対応
白	無関心、用意不十分な態勢	周囲に無関心。突然現れた脅威に対応できない。残念ながら、ほとんどの人は毎日、この状態で歩き回っている。
黄	リラックスしている警戒体制	周囲に気を配り、脅威が現れるかもしれないと心得ている。厳戒態勢にはまだ入っていない。リラックスした状態の警戒態勢なので、長期間この態勢を維持する事ができる。外出時は常にこの態勢を維持しましょう。
オレンジ	厳戒態勢	ある特定の脅威を察知し、速やかに応答計画を立てられる。緊張した状態なので、長時間維持する事は不可能。緊急時、部署に残る義務がなければ、その場を去り通報する。
赤	緊急状態	戦う。

第一段階テロ対策教育 (米国防総省)

Antiterrorism Level 1 Training

「状況認識 (SA) 」ってどんなこと？

例：カフェでひと休みする時

- ・ 入店前に、店内に居る客を見渡し、異常な光景がないか確認する
- ・ 座席選び
入口から離れていて、入口が見える席が良い
- ・ 常に入口に気を配る
スマホや雑誌に集中せず、周囲の異常な動きや、店内に入る新たな客に注意する

株式会社ラムライン WWW.RHUMBLINE.CO.JP

第一段階テロ対策教育 (米国防総省)

Antiterrorism Level 1 Training

「事前に計画された応答 (PPR) 」ってどんなこと？

危険信号を察知した場合、より周囲を警戒し逃げられるように準備する



- ・ 季節にそぐわない厚着をしている人
- ・ 持っているバッグが、見た目の大きさよりも異常に重たそうな人
- ・ ひどくナーバスな表情をしている人

株式会社ラムライン WWW.RHUMBLINE.CO.JP

第一段階テロ対策教育 (米国防総省)

Antiterrorism Level 1 Training

「事前に計画された応答（PPR）」の準備

逃げ道を事前に計画しておく

銃撃が始まった場合は、とにかくまず逃げる

逃げ道はキッチン

裏口や非常口があり、逃がっている最中、銃弾を防御できるような鉄製の業務用冷蔵庫、オープン、作業台などもあります

トイレは危険！

入口がひとつしかなく行き止まりになり、窓があっても出られないことが多い

株式会社ラムライン [WWW.RHUMBLINE.CO.JP](http://www.rhumblines.co.jp)

会社案内

株式会社ラムライン

事業内容：テロ対策・危機管理・防犯対策

代表：ウィリアム J ヤング

WEB：<http://www.rhumblines.co.jp/>

経験豊富な講師による、分かりやすく、実践的なセミナーを行っております。

セミナー例：

海外

- ・ 在住の方向け（約4時間）基本コース+情報管理+海外生活
- ・ 出張の方向け（約3時間）基本コース+情報管理
- ・ 旅行の方向け（約2時間）基本コース

国内

- ・ 国内のテロ攻撃に備える
- ・ 様々なテロ攻撃の種類と特徴（行政）
- ・ 緊急対応計画立案

※上記以外にもご希望、ご要望に沿って、講演内容や講演時間を組み立てることが可能です。
また、企業様だけでなく、各種機関・協会・クラブでの講演も承っております。
お気軽にお問い合わせ下さい。